



(19) 日本国特許庁 (J F)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-323233

(P2000-323233A)

(43) 公開日 平成12年11月24日 (2000. 11. 24)

(51) Int Cl⁷

識別記号

F I

テマコード (参考)

H 0 1 R 13/539

H 0 1 R 13/539

Z 5 E 0 2 1

13/645

13/645

13/648

13/648

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号

特願平11-129133

(22) 出願日

平成11年5月10日 (1999. 5. 10)

(71) 出願人 591043084

モレックス インコーポレーテッド

MOLEX INCORPORATED

アメリカ合衆国 イリノイ州 ライル ウ

エリントン コート 222

(72) 発明者 平田 智久

神奈川県大和市深見東一丁目6番4号 日

本モレックス株式会社内

(74) 代理人 100089244

弁理士 遠山 勉 (外1名)

Fターム (参考) 5E021 PA05 FB07 FC40 HC14 LA09

LA15

(54) 【発明の名称】 コネクタ装置

(57) 【要約】

【課題】 ばね片の接触信頼性を確保しつつ小型化可能なシールドを備えること。対応する相手方コネクタに対してのみ接続可能なシールドを備えかつそのシールドは安価に製作可能であること。

【解決手段】 ばね片を備えた金属製のシールドに、屈曲部を介して連続する少なくとも第1の面板部分と第2の面板部分とを設け、その第1の面板部分と第2の面板部分とに亘ってばね片を形成した。対応する相手方コネクタに対してのみ接続可能なシールドに当たっては、ケーブルの端部に設けられる両コネクタのシールドに、相手コネクタに挿入して接合するための嵌合部を設け、かつ、その嵌合部の形状を共に同一とし、両コネクタのシールドの表面には、それぞれ対応する相手方コネクタに対してのみ接続を許容するための突起を設けている構成とした。

